

特別展

三島由紀夫

「豊饒の海」

の
ススメ

2019

4.20 (土)

7.7 (日)

📍 入館料 一般 500(350)円 小中学生 200(140)円 ※()は20人以上の団体料金

※鎌倉市内在住の65歳以上の方、在住在学の小・中学生と同伴の保護者(2名まで)、
市内在住在学の高校生および市内の小・中学校と高等学校の教員は無料。
※身体障害者手帳などの交付を受けた方と付き添い1名は無料。

🕒 開館時間 9:00-17:00 入館は30分前まで

📅 休館日 4.22(月) 5.13(月) 6.17(月) 7.1(月)

〈監修〉佐藤秀明(近畿大学教授・三島由紀夫文学館 館長) 〈特別協力〉山中湖文学の森 三島由紀夫文学館

〈主催〉鎌倉文学館指定管理者、鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体

<http://www.kamakurabungaku.com>



特別展

三島由紀夫

「豊饒の海」 の ススメ



原稿「春の雪」第1回
山中湖文学の森 三島由紀夫文学館蔵



『春の雪』
昭和44年(1969) 新潮社

2019年、三島由紀夫「豊饒の海」シリーズの第1巻『春の雪』が刊行されてから50年を迎えます。これを記念し、『春の雪』『奔馬』『暁の寺』『天人五衰』の4作から成る三島畢生の魅力溢れる大作「豊饒の海」をおススメする展覧会を、『春の雪』に登場する松枝侯爵家の別荘のモデルとなった鎌倉文学館で開催します。

① 文学講演会

「豊饒の海」が わからない

本展監修で近畿大学教授、三島由紀夫文学館館長でもある佐藤秀明氏が「わからない」を軸に「豊饒の海」を紐解きます。

日時/6月15日(土) 14:00~15:30
講師/佐藤秀明氏(本展監修・近畿大学教授)
定員/150名(申込制)
会場/鎌倉商工会議所 地下ホール
締切/6月3日(月)必着

② 文学講座

舞台「豊饒の海」を 書くまで

昨年、舞台「豊饒の海」で、4部作を1つの交錯する物語として脚本を書き、絶賛された長田育恵氏が、脚本を手がけ感じたことをお話しします。

日時/6月22日(土) 14:00~15:30
講師/長田育恵氏(脚本家・てがみ座主宰)
定員/33名(申込制)
会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/6月12日(水)必着

③ 古典講座

「豊饒の海」 「浜松中納言物語」に おける転生と夢

「豊饒の海」の典拠となった「浜松中納言物語」。立教大学教授の河東仁氏が両作品に通底する転生と夢についてお話しします。

日時/6月24日(月) 14:00~15:30
講師/河東仁氏(立教大学教授)
定員/33名(申込制) 会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/6月14日(金)必着

④ 文学講座

三島文学の中の 音楽

5月25日に鎌倉芸術館で行われるコンサート「鎌倉音楽文庫『三島由紀夫』」に関連し、三島を文学と音楽の面から掘り下げます。

日時/5月11日(土) 14:00~16:00
講師/浦久俊彦氏(文化芸術プロデューサー)
富岡幸一郎氏(当館館長・文芸評論家)
定員/33名(申込制) 会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/4月19日(金)必着

※コンサートの詳細は鎌倉芸術館チケットセンター(0120-1192-40)にお問い合わせください。

⑤ 資料解説講座

作家の食卓

館収蔵の資料から里見淳、堀辰雄、星野立子ら文学者の食に関する作品を文学館職員が紹介します。

日時/7月4日(木) 14:00~15:00
講師/鎌倉文学館職員
定員/20名(申込制)
会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/6月24日(月)必着

⑥ 文学散歩「長谷周辺」

展覧会に関連し甘繩神明宮や旧前田侯爵家別邸(現・鎌倉文学館)を訪ね、川端康成、三島由紀夫らゆかりの作家について文学館職員が解説します。

■日時/5月15日(水)、16日(木)、21日(火)、22日(水) 10:00~11:30 ※各日同一内容
■対象/約3kmのコースを歩ける人 ※応募者多数の場合は、市内在住、在勤の方が優先となります。
■講師/鎌倉文学館職員 ■定員/各回25名 ■参加費/無料(別途寺社の拝観料は各自負担)
■締切/5月7日(火)必着 ※往復ハガキでお申し込みください。



申込方法

ハガキ、メール、またはFAX(◎文学散歩は往復ハガキのみ)にイベント名(◎文学散歩は参加希望日)、住所、氏名、電話番号、参加希望人数(2名まで、同行者氏名も)を記入し鎌倉文学館「各イベント名」係までお送りください。お申し込みは各イベントにつき1件でお願いします。

※応募者多数の場合は抽選し、当落はハガキでご連絡します。※メール・FAXでのお申し込みは締切日の17時までとさせていただきます。※個人情報情報はイベントの詳細な案内のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

ハガキ 〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 鎌倉文学館「各イベント名」係
メール event2019@kamakura-arts.or.jp FAX 0467-23-5952

角野栄子さんのおはなしの扉

童話作家 角野栄子さんの朗読とおはなしの会。どんなおはなしの扉がひらくでしょう。あたのしみに。

[日時] 4月27日(土)、6月29日(土)
11:00~12:00
[おはなし] 角野栄子さん
[会場] 鎌倉文学館 1階講座室

参加自由・子ども優先。
当日、時間までに会場にお集まりください。大人のみ
の場合、要問い合わせ。

鎌倉文学館バラまつり2019

約200種250株のバラをお楽しみください。期間中コンサート、バラ解説などのイベントを開催します。
[期間] 5月10日(金)~6月9日(日)
※5月13日(月)は休館



庭園の特設カフェ

庭園でオリジナルブレンドのコーヒーを販売します。緑の木々と海、そしてバラを眺めながらゆったりとした時間をお過ごしください。
[日時] 4月20日(土)~6月30日(日)の土日祝日
11:00~16:00 <雨天中止>
※5月11日(土)、12日(日)、25日(土)、6月8日(土)、9日(日)、22日(土)を除く

《ギャラリートーク》

毎週土・日曜、祝日 14時から 15分程度
鎌倉ゆかりの文学や建物について職員がお話しします。
※イベントによって時間が前後する可能性があります。
詳しくはお問い合わせください。

講座室の貸出

一般の方々の短歌会、俳句会など芸術文化活動の場として定員33名の講座室を貸出しています。利用希望日の2ヶ月前の初日(1日)からお電話で利用申込みができます。休館日・日曜/祝日は除きます。詳しくはお問い合わせください。TEL.0467-23-3911

レファレンス

電話または郵便、FAX、メールにより、文学資料に関する質問にお答えしております。ぜひご利用ください。
(個人のプライバシーに関わる事柄の調査、資料の鑑定、価値判断を求めるレファレンスにはお答えできません。あらかじめご了承ください。)

《同時開催》 常設展「鎌倉ゆかりの文学」/ミニ特集「雑誌『人間』創刊100年」



旧前田侯爵家別邸
国登録有形文化財
〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3
TEL.0467-23-3911

www.kamakurabungaku.com

長谷観音より徒歩10分、鎌倉大仏より徒歩13分



[電車] 江ノ電「由比ヶ浜駅」より徒歩7分 または「長谷駅」より徒歩10分
[バス] JR鎌倉駅 東口発 藤沢・大仏方面行き「海岸通り」下車徒歩3分
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。